

レタスのカルテック栽培

(10アール当り)

時期	方法	資材
土作り	なるべく早い時期に	ラクトパチルス 600g … 排水よく、乾燥しにくい肥沃な土を作ります 堆厩肥1トン以上 硫安 80kg (秋まきの場合は100～120kg) ※もし通常の複合肥料なら、チッソ成分20～25kg
整地時	整地・ウネ作り時に全面散布、またはウネ上に散布	畑のカルシウム (または カルテックCa粒状) 60kg ※土壌pHによって、どちらかを選択してください。 pH5.5以下(特に5.0以下)になると 極端に生育が悪くなります。 pH6.5以上(特に7.0以上)になると ビッグベイン病が増えます。 (もし特に速く生長させたい場合は 硫安20kgを追加します)
育苗	散水時に使用	濃縮酵素液 1000倍 … 根を強くし、生長を促進 カルテックCa液状 1000倍 … 葉を厚くし、充実させる 4日間隔で交互に、葉の上からタツプリ散布します。
定植時	定植前後の灌水の時に	濃縮酵素液 500倍液 … 初期の根張り促進, 病害軽減
初期	葉面散布	濃縮酵素液 500倍液を葉面散布 (根・生長の促進) 前半は特に根の力をつけることが大事です。 ★特に生長が弱い場合、スソ枯れ・萎黄病が心配な時は灌水施用。 原液3～10リットルを灌水(300倍前後) メガデルトン・ネオスリー 800倍で葉面散布(チッソ補給) 肥切れの時に。 カルテックCa液状 500倍 (生育を引締め、葉の病害対策) チッソ過多, 灰色カビ, 細菌病が心配な時は、カルシウムを。
	灌水	浅根で乾燥に弱いので、灌水を充分にしてください。 濃縮酵素液 を2リットル程度(300倍前後)加えると 特に根が強く働いて、生長が進みます。
追肥	通常は、定植後30日、結球前(作型により調節) ※同時施用可	硫安 20kg
		畑のカルシウム (または カルテックCa粒状) 20kg
仕上げ	収穫前10日頃、葉面散布	カルテックCa液状 500倍 (葉を厚く充実させ、旨味を増し、品質を向上させます)